

令和 6 年度 若年性認知症相談窓口 実績報告

・ 2024 年 4 月～2025 年 3 月

○ 相談件数 実人数：54 名 新規相談 27 名(うち継続 12 名)・継続相談 27 名

延べ：650 名(うち本人 50 名、家族 80 名、関係機関 101 ケ所、職場 18 ケ所、
その他 401)

※その他は、支援コーディネーターから本人・家族・関係機関・職場等
への個別ケース連絡を含む。

新規・継続相談 延べ						
相談者	本人	家族	関係機関	職場	その他	合計
新規者	8	15	10	1	13	47
継続者	42	65	91	17	388	603
総件数	50	80	101	18	401	650

・ 電話相談：650 件 相談は、重複あり、個別ケース連絡を含む。

・ 面談： 62 件(来所面談 7 件、訪問面談 10 件、同行面談 45 件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
電話相談	57	47	55	71	65	42	46	62	74	51	36	44	650
面談	2	2	4	8	8	1	5	12	6	2	7	5	62
来所面談	1	0	0	1	3	0	0	1	1	0	0	0	7
訪問面談	0	0	1	1	0	0	0	6	0	0	2	0	10
同行面談	1	2	3	6	5	1	5	5	5	2	5	5	45

・ 相談内容 延べ 1961 件 新規者 132 件 継続者 1829 件

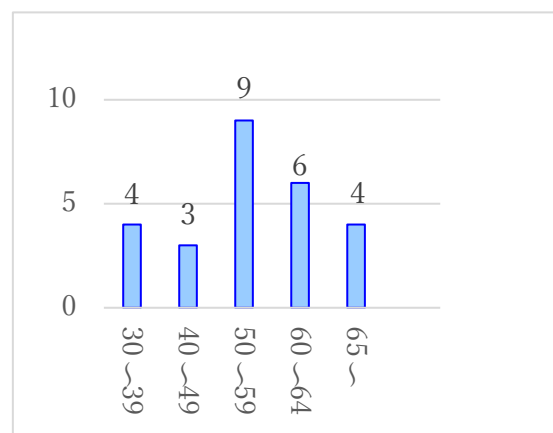
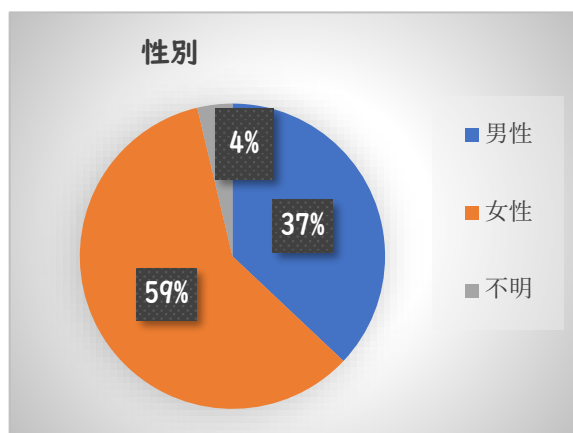
(うち医療受診 258 件、制度 212 件、社会資源 210 件、生活支援 448 件、介護 138 件
就労 132 件、その他 563 件)

※その他は、支援コーディネーターから医療、制度、社会資源、生活支援、介護、就労等について情報提供を個別ケースへ連絡したことを含む。

相談内容 延べ								
内容	医療受診	制度	社会資源	生活支援	介護	就労	その他	計
新規者	28	14	15	26	6	12	31	132
継続者	230	198	195	422	132	120	532	1829
件数	258	212	210	448	138	132	563	1961

- ・新規相談男女年齢別： 27 名（うち男性 10 名、女性 16 名、年齢不明女性 1 名）

男 女 年 齢 別								
年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～	総人数
男性	0	0	2	1	2	2	3	10
女性	0	0	2	2	7	4	1	16
計	0	0	4	3	9	6	4	26



- ・相談者圏域別：新規相談者実人数 27 名（うち匿名者 7 名）

圏 域 相 談 状 況									
圏 域	県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	県外	合 計
男 性	1	7	0	0	0	2	0	0	10
女 性	2	9	1	1	0	3	0	1	17
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	3	16	1	1	0	5	0	1	27

- ・新規相談者鑑別診断 10 名

鑑別診断 アルツハイマー型認知症 9 名、前頭側頭型認知症 1 名、

圏 域	県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	合 計
男 性	0	3	0	0	0	0	0	3
女 性	0	3	1	1	0	2	0	7
計	0	6	1	1	0	2	0	10

- 継続相談者 実人数 39 名（うち新規継続者 12 名、継続者 27 名）

- ・継続相談男女年齢別：男性 24 名 女性 15 名

新規継続相談者 12 名（男性 5 名、女性 7 名）

継続相談者 27 名（男性 19 名、女性 8 名）

男 女 年 齢 別								
年齢	～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～64	65～	総人数
男性	0	0	1	1	10	8	4	24
女性	0	0	1	0	7	6	1	15
計	0	0	2	1	17	14	5	39

・継続相談者圏域別：

圏 域 相 談 状 況									
圏 域	県北	県中	県南	会津	南会津	いわき	相双	県外	合 計
男 性	1	16	3	0	0	3	1	0	24
女 性	0	9	1	3	0	1	1	0	15
計	1	25	4	3	0	4	2	0	39

・継続相談者鑑別診断 39 名（うち受診不明 0 名）

鑑別診断 アルツハイマー型認知症 29 名、前頭側頭型認知症 3 名、
MCI 2 名、診断なし 5 名

○ ケース会議

実施回数： 14 回 ケース会議 実人数： 9 名 延べ人数： 70 名

R6. 4/25	会津圏域：喜多方市	参加者数：5 名
5/29	会津圏域：喜多方市	参加者数：4 名
7/10	県中圏域：郡山市	参加者数：3 名
9/25	県南圏域：矢吹町	参加者数：6 名
10/21	会津圏域：猪苗代町	参加者数：5 名
11/1	県中圏域：鏡石町	参加者数：5 名
11/12	いわき圏域：いわき市	参加者数：3 名
11/15	会津圏域：喜多方市	参加者数：7 名
11/28	県中圏域：須賀川市	参加者数：4 名
12/5	県中圏域：鏡石町	参加者数：5 名
12/9	県中圏域：鏡石町	参加者数：7 名
12/17	県中圏域：郡山市	参加者数：3 名
12/26	県中圏域：郡山市	参加者数：5 名
R7. 1/21	県中圏域：須賀川市	参加者数：8 名

○ 令和 6 年度（2024 年 4 月～2025 年 3 月）物忘れ外来 対応件数

実人数：6 名（継続者 2 名、新規者 4 名）

○ 認知症カフェ、本人ミーティングでの参加件数

・郡山市委託認知症カフェ「キラリ」 18 回

- ・認知症カフェ 4ヶ所参加：県中圏域 4ヶ所
- ・本人ミーティング いわき圏域 2ヶ所 9回

○ 若年性認知症のつどい「陽だまりの会」開催 12回

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計(延べ)
本人	4	4	3	3	3	3	2	2	0	1	1	1	27
家族	6	6	5	6	4	4	4	5	4	4	2	4	54
合計	10	10	8	9	7	7	6	7	4	5	3	5	81
支援関係者	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	8
スタッフ	5	5	4	4	7	2	4	3	3	4	4	4	49

※令和7年度新規参加者 実人数 0名（本人0名、家族0名、友人0名）

【事業・活動状況について】

❖個別相談業務

個別ケース相談

- ・個別相談は、電話だけでなく、面談にて来所、訪問、同行を本人・家族の承諾を得て、お話を伺う機会を設けるように努めた。また、相談者に対しては伴走者として継続的に連絡しながら、状況確認などを行った。
- ・市町村、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所や就労、相談支援事業所、障がい者就業・生活支援センター、障害福祉事業所など、他の支援関係者と繋がりを広げていけるよう連絡調整を行った。
- ・個別ケースを通してその地域の社会資源等を電話・訪問を行い、情報収集に努めた。

❖支援ネットワークづくり

各市町村や地域包括支援センター等への情報交換を電話、訪問で実施した。

社会資源の把握 46件（訪問 11ヶ所、電話 35ヶ所）

- ・各圏域・各市町村の行政担当（高齢福祉課、障害福祉課等）、各地域包括支援センター、障害福祉事業所、介護保険事業所、ハローワーク、障害者職業センター、年金事務所等へ電話、訪問にて若年性認知症に関する情報交換や、リーフレット等を用いてネットワークづくりに努めた。

福島県若年性認知症支援(相談関係者)ネットワーク意見交換会(県中圏域認知症疾患医療センター共催で実施する。 県中圏域 計 1回

令和6年度県中地域住民・介護及び医療関係職員向け研修会

令和7年3月1日(土) 13:30～15:00(13時00分受付開始)

場所 鏡石町健康福祉センター ほがらかん まきばホール

方法 参集

県中圏域の認知症疾患医療センター(あさかホスピタル、星総合病院)主催、鏡石町、天栄村、福島県若年性認知症相談窓口・共催。埼玉県オレンジ大使・渡邊雅徳様・講演「認知症になっても自分らしく～認知症当事者から」、当事者家族・石井康生様・「当事者家族の思い」、座談会。

参加者 60名 一般住民、医療・介護、福祉の専門職対象

若年性認知症支援コーディネーターのための情報共有システムの活用

- ・情報共有システム（認知症介護研究・研修大府センター）を活用。相談記録の管理や他都道府県の好事例、研修会やリーフレット等の情報を得られる場として活用する。

❖普及・啓発・周知活動

若年性認知症の理解のために普及・啓発講話 合計 14 回実施

県中圏域 9（郡山市、田村市、鏡石町、古殿町）
会津圏域 3（会津若松市、猪苗代町、喜多方市、）
いわき圏域 1（富岡支所）
大府センター初任者研修 1

若年性認知症の人と家族のつどい「陽だまりの会」の企画・開催 12 回（うち居場所づくり 星ヶ丘病院 地域活動支援センター「シリウス」開催 2 回 5 月・8 月）。

- ・若年性認知症の人と家族の居場所づくりの一環として月 1 回（第 1 又は第 2 土曜日）に開催。10 時～11 時 45 分
 - ・チラシを作成し、ホームページに掲載、各市町村、事業所等へ訪問時に配布、伝達。
 - ・公益社団法人認知症の人と家族の会の方、ピアステーションシリウス（地域活動支援センター）の参加協力あり。
- 参加実人数：14 名（本人 4 名、家族 9 名、支援者 1 名）
延べ人数：85 名（本人 25 名、家族 51 名、支援者 9 名）
延べ人数：スタッフ 51 名、ボランティア 10 名。

法人ホームページの活用

- ・ホームページの掲載内容の充実を図る。広報部の協力のもと、ページ改編を行う。
- ・福島県若年性認知症相談窓口のリーフレットの改訂を県にお願いする。ホームページから閲覧、ダウンロードできるように掲載している。
- ・「若年性認知症の方の情報提供等に係る連携シート」をホームページへ掲載。若年性認知症支援コーディネーターと相談したい支援関係者との情報交換に活用できるようにしている。
- ・「若年性認知症に関する講話申し込み申請書」をホームページへ掲載。若年性認知症の人に関わる支援関係者を対象に研修会の開催をしていく。

【今後】

個別相談業務

- ・個別相談のニーズ把握をし、その地域における社会資源等の情報収集や意見聴取を行い、必要な支援に繋げる。
- ・伴走者として継続的に個別相談の状況把握等モニタリングを行い、必要に応じての支援づくりをする。
- ・本人や家族のニーズに応えられるように関係機関と必要な情報を共有できるようにケース会議、ケア会議等の担当者会議を開催し、具体的な支援体制を提供する。

支援ネットワークづくり

- ・個別ケースに関わる市町村等で関係機関との支援ネットワークづくりの充実を図る。
- ・各圏域で若年性認知症に関わる関係機関や社会資源を把握するために電話、聞き取り、巡回訪問を行い、意見交換等を実施する。

普及・啓発活動

- ・一般市民、関係機関からの講話依頼に対応できるように財団ホームページ、各地域にて関係機関や社会資源等の情報収集や意見聴取時に活用できるように依頼する。